

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月26日朝刊西部版



学生らが開発した「カスカラティー」

静岡文化芸術大 フェアトレードで輸入

学生「お茶」果皮で

静岡文化芸術大浜松市中央区の学生が25日、コーヒー生産時に廃棄される果皮部分を使った「カスカラティー」を商品開発し、学内でお披露出した。発展途上の生産品を適正価格で取引するフェアトレード運動の一環で、同大生協などで2月1日から販売する。

「カスカラ」はコーヒー豆の周りに付いている果皮や皮を乾燥させたもの。カスカラを焙煎（はいせん）して茶葉に加工した。商品はドリップパックの方式で、上から湯を注いでお茶をいれる。廃棄されているカスカラの利用方法を考えたいと2020年4月、学生ら25人で行く「カスカラ」を生まれるプロジェクトを立ち上げた。中米コスタリカのコーヒー生産者と学生がオ



商品の販売開始を報告した学生
浜松市中央区の静岡文化芸術大

り知られていないことから、分かりやすさを親しみやすさを意識した図柄にしたという。

カスカラでそのまま茶を出す、酸味が強くなってしまう。市内の茶業者から「ほうじ茶のように焙煎すると酸味が消えることがある」と助言を受け、静岡市のフェアトレードショップに協力を依頼して、焙煎加工を取り入れた。

同大文化政策学部2年の三ツ矢ゆりえさん(20)は「商品を通じて、日ごろ消費している物の背景を知ってほしい」と話した。

1箱8パック入り、税込6500円。
(浜松総局・日比野都美)

①フェアトレード運動とはどのようなものか。調べてみましょう。

②静岡文芸大学での、フェアトレード運動の取り組みを記事から探して書きましょう。

③身近にあるフェアトレード認証製品をあげてみましょう。

()

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 塚本学(常葉大学付属常葉中学・高校 教諭)

(中学校～高校/社会、国語、総合、生活、進路指導、道徳、特別活動)

解答例

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月26日朝刊西部版



学生らが開発した「カスカラティー」

静岡文化芸術大 フェアトレードで輸入

学生「お茶」果皮で コーヒー

静岡文化芸術大浜松市中区の学生が25日、コーヒー生産時に廃棄される果皮部分を使った「カスカラティー」を商品開発し、学内でお披露目した。発展途上国の生産品を適正価格で取引するフェアトレード運動の一環で、同大生協などで2月1日から販売する。

「カスカラ」はコーヒー豆の周りに付いている果肉や皮を乾燥させたもの。カスカラを焙煎（はいせん）して茶葉に加工した。商品はドリップパックの方式で、上から湯を注いでお茶をいれる。廃棄されているカスカラの利用方法を考えたいと2020年4月、学生ら25人でつくる「カスカラ」を生まれるプロジェクトを立ち上げた。中米コスタリカのコーヒー生産者と学生がオ

ンラインでやりとりし、フェアトレードのカスカラを輸入。パッケージはデザイン学部の学生が担当し、2種類を用意した。カスカラが日本ではあまり



商品の販売開始を報告した学生

浜松市中区の静岡文化芸術大

り知られていないことから、分りやすさや親しみやすさを意識した図柄にしたという。カスカラでそのまま茶を出す、酸味が強くなってしまう。市内の茶業者から「ほうじ茶のように焙煎すると酸味が消えることがある」と助言を受け、静岡市のフェアトレードショップに協力を依頼して、焙煎加工を取り入れた。

同大文化政策学部2年の三ツ矢ゆりえさん(20)は「商品を通して、日ごろ消費している物の背景を知ってほしい」と話した。

1箱8パック入り、税込込み650円。(浜松総局・日比野都登)

①フェアトレード運動とはどのようなものか。調べてみましょう。

発展途上国の生産品を適正価格で取引を行うことで、生産者の生活と自立を支える運動のこと。

②静岡文芸大学での、フェアトレード運動の取り組みを記事から探して書きましょう。

廃棄されるコーヒー豆の周りに付いている果肉や皮を使用した「カスカラティー」の商品開発。

③身近にあるフェアトレード認証製品をあげてみましょう。

((例)コーヒー、チョコレート など)

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 塚本学(常葉大学付属常葉中学・高校 教諭)

(中学校～高校/社会、国語、総合、生活、進路指導、道徳、特別活動)